



# 学校だより ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

令和 5年 1月 11日  
横浜市立釜利谷南小学校

1月号

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>  
代表メールアドレス [ky-e-kamariyaminami@city.yokohama.jp](mailto:ky-e-kamariyaminami@city.yokohama.jp)

校長 田中 さくら

迎春 卯年 2023年 今年もよろしくお願いいたします。



17日間の冬休みが明け、令和4年度の後期後半がスタートしました。

昨日、子どもたちは久しぶりの登校に少し緊張しつつも友達や先生の顔を見ると、冬休みに楽しかったことや出かけたことについて、プレゼントやお年玉についてなど、嬉しそうに報告し合っていました。欠席者も全校で1桁と非常に少なく新年の良いスタートをきることができました。

今年の干支は「卯」です。学校では、5年生の大部分と6年生の早生まれのお子さんが年女・年男に当たります。卯（うさぎ）は、十二支の中で4番目にあたり、穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」またその跳躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。他にも「植物の生長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年とされています。うさぎ年の人の性格としては、物静かで行儀がよく、上品で繊細なところが多いということです。負けず嫌いで強情という面もあるようですが、特にコロナ禍では、頼もしい存在です。子どもたちを見守っていても思い当たるところが多くあります。これからも釜利谷南小学校のリーダーとして活躍して行ってほしいと期待しています。

12月中旬には、個人面談に寒い中にもかかわらず保護者の皆様に来校いただきありがとうございました。学校での学習や生活の様子などを担任からお伝えし、保護者の皆様からもお子さんのご家庭での様子もお聞きでき、各担任にとっても充実した有意義な時間となりました。これからの学校生活で、子どもたちが更に個性を伸ばし、進級へのステップアップに繋がるよういただいた情報を活かしていきたいと思っております。

来月2月上旬には、コロナ前と同じ形式でのスタディフェスタを計画しています。今後も感染予防の対策をしっかり講じて、子どもたちの学びをそれを発表する場を作りたいと考えております。どうぞ本年も保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 人権週間の子どもたちの様子



昨年12月の人権週間で、各クラスでの取り組みを人権集会で代表者が発表してくれました。1年生は、道徳の授業で考え、話し合ったこと、2年生は、やさしい言葉や思いやりのある行動に「優しさ集め」としてビー玉を瓶に入れて集めていく取り組み、3年生は「いじめはどんなことだろうどうすればなくなるか」について、4年生は、グループでいじめについての経験をワークショップ形式で伝え合い、どうすれば解決に向かうかの話し合い、5年生は事前のアンケートからいじめの構図について考えどうすればいじめがなくなるかの話し合い、6年生は、「聲の形」という映画の鑑賞から、いじめについてこれからはずっと傷ついた心は続いてしまうこと、だからどうすればいいのかについて真剣に話し合ったことについての報告でした。いじめや人権について考えるととてもよい機会となりましたが、人権週間だけでなくこれからもずっと「どの子どもが安心して、楽しく過ごせる学校にしていきたい」と教職員一同が切に願います。

横浜市は「人とのつながりから学び、自分も他の人も大切にできる子どもの育成」を目指して人権教育を進めています。人とのつながりを通して、様々な人の想いや背景を知ること、価値観を広げたり多様性を認めたりして、自分の中にある差別や偏見に気づき、様々な課題を自分事として捉え、共に解決に向かう子どもを育てることは、私たち大人の使命だと思います。子どもたちは様々な失敗や遠回りをする中で認められ励まされ、自省しながら思うようにならなかったことへの対応力を身につけ、「自分も他人も大切にできる人」になってほしいです。



(あいさつ運動ポスター)